

科目名称	情報リテラシー	学年学期	単位数	時間数
		2 学年前期		18
担当教員	小林 忠資	授業に関わる 実務経験	☐ 有 () ☒ 無	

【1】授業概要

円滑に社会生活を送るとともに、看護師として組織で働くうえで求められる情報リテラシーの基礎的な知識と技能の習得を目的とします。情報化社会においては、自らの力で問題を発見し、必要な情報の収集・分析・判断を行い、また、それらを表現し、発信する力が求められています。本講義では、インターネットを活用するうえでの注意点、身近な SNS などのコミュニケーションツールの利用と脅威、情報に関する法的側面、AI・データの活用と倫理について学習します。

【2】学習目標

- 1) 信頼できる情報を収集することができる
- 2) 情報を論理的かつ適切に活用することができる
- 3) 情報社会において必要とされる倫理に沿った行動をとることができる

【3】ディプロマポリシーとの関連性

- I. 人に関心を持ち多様な人間を理解する力
 - ☐ 1. 人間を生活者として捉えることができる。
 - ☒ 2. 人間の生命、尊厳及び権利を尊重し、多様な価値観をもつ人間を理解することができる。
- II. 看護を実践する力
 - ☐ 1. 対象の健康状態の変化に気づくことができる。
 - ☒ 2. 安全に科学的根拠に基づいた看護援助を実践できる。
 - ☒ 3. 様々な場で生活する人々を支援するための援助を考えることができる。
- III. 人間関係を構築する力
 - ☐ 1. 対象とより良い人間関係を築くことができる。
 - ☐ 2. 多職種と連携・協働するための人間関係を築くことができる。
- IV. 主体的に学び続ける力
 - ☒ 1. 自己の資質向上のために学び続ける必要性を理解できる。
 - ☐ 2. 自己の看護観をもちキャリアデザインを描くことができる。

【4】授業計画

	内容	主な授業形態
1	ガイダンス	講義・演習
2	情報を読み解く 情報モラルとマナー	講義・演習
3	コンピューターやインターネットの仕組みを理解する	講義・演習
4	情報サービスとセキュリティ	講義・演習
5	データの収集と管理	講義・演習
6	データの分析と可視化	講義・演習
7	AI を理解する	講義・演習
8	AI 倫理を理解する	講義・演習
9	筆記試験・まとめ	

【5】評価方法

授業への参加度（30％）筆記試験（70％）

【6】教科書

教科書は使用しない。適宜プリントを配付する。

【7】参考書

【8】受講生へのメッセージ

